

科目ナンバリング		U-LAS20 10001 SB48							
授業科目名 ＜英訳＞		英語リーディング ER37 1M4 English Reading				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 教授 谷口 一美	
群	外国語科目群			分野(分類)		使用言語			日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）		
開講年度・ 開講期	2025・後期		曜時限	水2		配当学年	1 回生	対象学生	全学向
【技能領域】									
アカデミックリーディング									
【授業の概要・目的】									
この授業では、英語リーディング・スキルの習得と向上を目的とする。学術的文体の英文を精読・多読し、構文や文法を把握すると共に、著者の意図を適正に解釈する力を身につけ、英語による議論の構成を学習する。									
【到達目標】									
学術的な英語テキストを読解し、正確に理解すると共に、その内容について議論を深めることができるようになる。									
【授業計画と内容】									
この授業で扱うテキストは、社会言語学の第一人者であるDeborah Tannenによる著作である。会話スタイルや対人関係の志向性に関するジェンダーの相違に焦点を当て、その相違が職場においてどのような問題を引き起こし得るか、豊富な具体によって示されている。医療の場においてもコミュニケーションは重要であり、本文でも医療従事者の事例が取り上げられている。また、学生生活でも当てはまる事例が豊富に扱われており、身近な問題として考えることができる。卓越した書き手である著者による文章は、学術書としての論理性と巧みな表現に富んでおり、大学生の英語学習には最適である。この授業では、Chapter 2 を読み進める予定。									
第1回：Introduction to Chapter 2									
第2-5回：Saying "I'm sorry" when you're not									
第6回：Taking blame and influencing people									
第7回：中間テスト									
第8回：Giving criticism									
第9-10回："Thank you for nothing! "									
第11-13回：Ritual fighting									
第14回：Giving praise									
第15回：期末テスト									
第16回：フィードバック									
各回、指定の範囲について小テストを実施する。									
受講者による和訳やプレゼンテーションにより、内容および英文解釈を確認していく。									
【履修要件】									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
【成績評価の方法・観点】									
5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。									
以下の割合で、総合的に評価する。									
-----英語リーディング ER37(2)へ続く↓↓↓									

英語リーディング ER37(2)

- ・小テスト、中間テストおよび期末テスト：80%
- ・平常点: 20%

詳細は初回授業時のガイダンスで説明する。

[教科書]

Tannen, Deborah 『Talking from 9 to 5: Women and Men at Work』 (Shohakusha (松柏社)) ISBN:978-4-88198-473-4

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する

[授業外学修 (予習・復習) 等]

- ・授業で扱う範囲について、英単語や文法事項をはじめとする予習は必須です。
- ・1つのテーマに関するテキストを連続して読み、その論旨を把握するためには、内容の理解を積み上げていく必要があります。それまでに扱った内容を随時振り返りながら読み進めて下さい。

[その他 (オフィスアワー等)]

[主要授業科目 (学部・学科名)]